

機きに臨のぞみ變へんに應こたえる 四魂しこんとて
尋たずぬる主ぬしの 大和魂

令和四年元旦

大中臣正比呂



大和魂やまとたましいとは、四魂しこんとよばれる不思議な作用のことである。仁愛、和樂、
慈順じじゆん、謙遜けんそんを發揮はきさせる力を和魂にぎみたまという。勇猛、果斷、義侠ぎきやう、強忍きやうにん
の其れを荒魂あらみたまと云い、知識、才略、学芸、技術の其れを奇魂くしみたまと云い、
財宝、福利、寿康じゆこう、殷富いんぷの其れを幸魂さきみたまという。この四魂を備え、それら
を臨機応変りんきおうへんに發揮し続ける者が大和魂の持ち主であると云う。
もはや神域しんいきであり、普通の人間には難しい。その力あるいは意思の根源
を求めれば、天心てんしんを統すべる大靈に至ると筆者は思う。

令和三年十二月十九日

大中臣正比呂

明治三十九年十月三十日発行 大中臣正秉まさもち著「宇宙之精神」第八章を抄訳